

外国人親子も親しんで 図 8言語で紹介

NPO法人「ブックスタート」では、日本で暮らす外国人の親子にも絵本を楽しんでもらおうと、多言語版の絵本紹介シートを制作し、昨秋から無料で提供している。

このシートは、同法人が選定した日本語の絵本30タイトルの内容を、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、タガログ語、スペイン語、タイ語、ベトナム語の

8言語に翻訳したもの。日本語での読み方もローマ字で各見開きページの絵とともに紹介している。

同法人のホームページからダウンロードできるため、各自治体は印刷して配布することができる。シートを使った自治体からは「外国人の保護者に喜んでもらえた」「これだけ言語がそろっていると対応に困ることがないと思う」といった声が寄せられているという。

同法人事務局の出原道恵さん(42)は、「ブックスタート事業が、赤ちゃんを中心にして、外国人も含めた地域の人が集まるきっかけにもなっているのではないか」と話している。